



# Kiwaniis®

## H I R O S H I M A

13F, RIHGA ROYAL HOTEL HIROSHIMA 6-78 MOTOMACHI NAKA-KU HIROSHIMA, 730-0011 JAPAN  
Tel 082-227-5315 Fax 082-223-0756 E-mail:hiroshima@japankiwanis.or.jp

### 第 1 1 8 7 回例会

日 時 : 令和 4 年 7 月 1 4 日 ( 木 ) 1 2 : 3 0 ~ 1 3 : 3 0  
場 所 : リーガロイヤルホテル広島 4 階 クリスタルホール  
出席者 : 5 0 名 ( 受賞 2 団体会員 5 名 来賓 2 名 広島会員 4 3 名 )  
寄 付 : ¥ 7, 0 0 0 - ( ウクライナ避難民支援寄付 )

- 中川会長のゴングで開会
- キワニス憲章朗読 田村 ( 和 ) 広報委員
- お客様のご紹介

#### 第 5 0 回キワニス社会公益賞受賞者「大野 1 0 区奉遊会」

会長 銭谷 百合正 ( ぜにたに ゆりまさ ) 様  
副会長 光成 貢 ( みつなり みつぐ ) 様  
副会長 樋口 尚雄 ( ひぐち ひさお ) 様

#### 第 5 0 回キワニス社会公益賞受賞者「きらきら☆HIROSHIMA」

副代表 松本 喜展 ( まつもと よしのぶ ) 様  
事務局長 水田 伊奈男 ( みづた いなお ) 様  
来賓 広島県健康福祉局長 木下 栄作 ( きした えいさく ) 様  
来賓 広島市健康福祉局次長 間所 英二 ( まどころ えいじ ) 様

- 新入会員にバッジの贈呈

谷 秀和 ( たに ひでかず ) 氏 広島ガスメイト株式会社 代表取締役社長 社長執行役員  
生年月日 : 昭 3 8 . 1 0 . 2 7  
紹介者 : 藤森敏彦会員の後任

挨拶…はじめまして。谷秀和と申します。生まれは 1 9 6 3 年の 1 0 月でございます。

初めての例会出席に当たりまして、簡単に自己紹介を申し上げます。

今勤めておりますのは広島ガスメイトということで、先ほどご紹介いただきましたように藤森先輩の後任に当たります。

昭和の最後、昭和 6 3 年ですかね、広島ガスに入社して、ずっと営業畑に従事して参りました。例えば申し上げますと、最近では宣伝広告ですとか、ショールームやガス展の企画運営、そういった仕事を務めておりました。

以前はグループ会社であります広島ガスプロパンの方にも携わっておりま

して、こちらでは 10 年以上業者さんと取引を扱う、そういう意味ではこの広島県を中心として、山口県東部、山陰、岡山、四国の島しょ部、そういった所を隅々見て回る機会が多くございました。この地域の少子化による地盤沈下と言いましょか、元気がだんだん無くなっていく様を見るにつけ、何かできないかなと日々感じながら仕事をしておりました。

こんな私でございますが、当クラブの活動に何か僅かでもお役に立てないかなと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。簡単でございますがご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

○ 7月誕生会員の紹介

神川 山田

※神川会員には 65 歳の節目の誕生日を迎えられたので花束を贈呈

○ 事務局報告

**1. 山口クラブ認証状授与式・祝賀会の報告**

- 日程：7月8日（金）18：30～21：30（西の雅常盤 2階 鳳凰の間）
- 出席者：108名

（当クラブ：中川会長、上田副会長(次期会長)、小野副会長、佐藤副会長、中橋財務担当、井上事務局長、神出理事、神川理事、坪井(俊)理事、澤井次期副会長、澤井博子様、高山会員、事務局穂下 計 13名

当日は安倍晋三元首相が暗殺されるという衝撃的なニュースが飛び込んできました。山口県出身の元首相の逝去を受けて、急遽式典で黙とうを捧げる一幕もありましたが、キワニスにとっては久しぶりに全国から多数のキワニアンが集まって新しいクラブの門出を祝うことが出来て、出席者一同大いに盛り上がりました。当クラブは一昨年設立された岡山に続きこの山口も親クラブを引き受けました。これからクラブ間交流や会員紹介など長く親しくお付き合いすることになります。会員のみなさま方の一層のご協力よろしく願いいたします。

**2. 群馬キワニスクラブ設立報告と認証状授与式・祝賀会のご案内**

山口に続き群馬にも新しくキワニスクラブが設立されました。先週 5 日に設立総会を終え、8 月 26 日（金）に伊香保温泉のホテル松本楼(まつもとろう)で認証状授与式・祝賀会を開くそうです。遠方ですが、もしご興味のある方いらっしゃいましたらお出かけください。案内は後日郵送いたします。

**3. ウクライナからの避難民支援金第2弾寄付のお願い**

前回例会からが始まった、キワニス日本財団のウクライナからの避難民支援金寄付第2弾は今年いっぱい募集します。ご協力の程よろしく願いします。

#### 4. 次回例会(留学生日本語スピーチコンテスト in 広島 2022)のご案内

- 日時：7月23日(土) 13:30~15:40頃
- 会場：JMS アステールプラザ4階 大会議室 A・B (中区加古町 4-17)

次回例会は留学生日本語スピーチコンテストです。曜日と会場がいつもと違いますのでお気を付けください。7月28日(木)には例会はありません。ご注意ください。

#### 5. 委員会のご案内

例会終了後、国際委員会並びに広報委員会を開きます。場所は両委員会とも、この4階ロビーの「ロイヤルホール」前のイスとテーブルのある所です。委員の方、担当副会長にはご出席ください。

##### ○ 7月誕生会員エピソード

**神川会員(不二ビルサービス)**…本日は誕生日を祝って頂きありがとうございます。

今月1日、「香港返還25年」というニュースがながれていました。

私は香港が英国から中国に返還された1997年7月1日、仕事の関係で香港に駐在していました。1997年7月1日午前0時を機に、ユニオンジャックの旗から中国の五星紅旗(ごせいこうき)に変わり、チャールズ皇太子を乗せた王室大型ヨット、ブリタニア号が香港の海峡、ビクトリアハーバーをゆっくり去っていくのが印象に残っています。

翌日の7月2日、タイバーツのドル変動相場制への移行を機にアジア通貨危機が始まり、経済の荒波にさらされた船出となりました。

あれから25年経ったのかと、月日の過ぎるのは早いと感じています。

今年で65歳、前期高齢者の仲間入りです。

今後ともよろしく願います。

**山田会員(中電プラント)**…キワニスに入会させていただいて1年が経ちました。

いろいろな方と知りあえて、また、多方面の方々のお話がきけて、いつも例会出席をたのしみにしています。

あきらめかけていたプロ野球ですが、カープに秋山翔吾が来てくれることになり、これから暑い後半戦が始まる予感がしています。

### 第50回キワニス社会公益賞贈呈式

#### 【式次第】

社会公益賞贈呈式開始

挨拶 広島キワニスクラブ会長 中川 日出男

選考経過報告 広島キワニスクラブ社会公益委員長 菊間 秀樹

賞状・金一封 贈呈

受賞者 大野 10 区奉遊会 様  
受賞者 きらきら☆HIROSHIMA 様  
来賓挨拶 広島県健康福祉局長 木下 栄作 様  
来賓挨拶 広島市健康福祉局次長 間所 英二 様  
受賞者挨拶 大野 10 区奉遊会会長 銭谷 百合正 様  
受賞者挨拶 きらきら☆HIROSHIMA 副代表 松本 喜展 様  
社会公益賞贈呈式終了

## 【報告・挨拶】

挨拶…中川日出男 広島キワニスクラブ会長

本日はキワニス社会公益賞贈呈式に多数ご出席いただきましてありがとうございます。毎年恒例のこの社会公益賞贈呈式は私ども広島キワニスクラブにとって非常に重要な行事の一つです。今回で第 50 回目を迎えます。

このキワニス社会公益賞の趣旨は、陰ながら社会に貢献し続けてきた人を見出し顕彰する、光を当てる、広く社会に紹介するというものであります。

本年度は、地域振興ボランティア団体の、大野 10 区奉遊会さんと、バリアフリーな街づくりを目指す、きらきら☆HIROSHIMA さんの、2 団体に贈らせていただくことになりました。

受賞団体の詳しいご功績は後ほど社会公益委員長からご報告させていただきます。どちらの団体の会員様におかれましても、今後も健康に留意され、ますますご活躍されますよう心から願っております。

最後になりましたが、ご多忙中のところ、本日の贈呈式にご出席いただきました、広島県の木下栄作健康福祉局長様、広島市の間所英二健康福祉局次長様には、改めて御礼申し上げます。どうもありがとうございました。

第 50 回キワニス社会公益賞選考経過報告…菊間秀樹広島キワニスクラブ社会公益委員長

記念すべき第 50 回のキワニス社会公益賞の選考経過について報告いたします。

本年 4 月に広島県と広島市にそれぞれ社会公益賞候補者の推薦依頼をいたしましたところ、広島県より、地域に密着した課題解決を行っておられる「大野 10 区奉遊会」様と重機や資材を活用した災害復旧活動支援を行っておられる「DRT—JAPAN 広島」様の 2 団体を、また広島市より、身体障害者のバリアフリー化に取り組んでおられる「ボランティアグループきらきら☆HIROSHIMA」様の推薦をいただきました。

これを受けまして、去る 5 月 30 日に社会公益委員会を開催し、慎重審議の結果、満場一致で「大野 10 区奉遊会」様と「ボランティアグループきらきら☆HIROSHIMA」様を本年の社会公益賞受賞者とすることを決定し、後日、直接お話しをお伺いすることといたしました。

その後、ボランティアグループきらきら☆HIROSHIMA 様から、ちょうど 6 月 11 日に毎月 1 回の例会があるので、例会の初めに時間を作っていただけるとのことで、畝川副委員長、河村委員、事務局の穂下さんと私の 4 名で、西区地域福祉センターの会議室を訪ねました。口の字に配置されたテーブルには、我々の分のお菓子やお茶も用意され、メンバーの皆さんと車座のような形でお話しを伺うことができました。

活動開始は平成 21 年ですが、多くのメンバーが、それ以前からボランティア団体に活動されていたそうです。ボランティア活動の対象が障害者中心になっているのは、メンバーの中に中途障害者で車いすの方がいらっしゃったからだそうです。今は残念ながら亡くなっていますが、中途障害者だからこそ見えてくる課題にターゲットが絞られ、効果的な活動がなされているのだと感じました。

具体的な活動について紹介しますと、まず身体に障害のある人との車いすツアー（きらきらユニバーサルツアー）の主催です。広島市福祉バスを利用し毎年障害のある方や介助者を対象にしたツアーを企画されています。広島県内に限らず日帰りできる範囲で様々な場所へのツアーを通算 20 回され、延べ 510 名の方が参加されています。

次にバリアフリー点検及び調査とマップの製作・配布です。市民や大学生に呼びかけて「平和公園みなおし隊」として企画されたもので、平和記念公園や周辺を訪ね、障害者や高齢者にとって安全で歩きやすい環境になっているか調査し、広島市に提言書を提出されたほか、点検・調査を基に、障害者用トイレの場所や車イスの貸出場所などを示した平和公園と宮島の観光マップを作製し、広島市内の公民館などに 5 千部配布されています。

また、古切手、書き損じはがき等を収集し換金して、イベントの無料招待などに活用する活動も行われています。今年は 6 月 25 日に西区民文化センターにおいて「落語と歌謡 バラエティー寄席」を開催し高齢者や障害者を無料招待されています。

そのほか、多彩な活動をされていますが、こうした活発な活動が続けられるのも、皆で意見を出し合って目標を共有し、無理なく楽しくをモットーにしているからだそうです。コロナ禍で活動が制限され参加される方が少なくなるなどご苦労もあると伺いましたが、すべての人にやさしい街を目指して今後も活発な活動を期待したいと思います。

次に「大野 10 区奉遊会」様ですが、6 月 24 日、同じく 畝川副委員長、河村委員、事務局の穂下さんと私の 4 名で大野 10 区集会所を訪ね、代表の銭谷百合正さんから、お話しを伺いました。

活動開始された 2012 年当時、高齢化の進展で空き家や高齢者のみの世帯が増え、庭木や街路樹が生い茂って通行に支障が生じるほか、景観や防犯、衛生面でも、地域の大きな問題になっていたとのことです。こうした課題に対して行政だけに頼るのではなく「わしらでできることはやろう」との呼びかけに 25～26 人が集まったそうですが、なんでそんなに集まったかということ、元々ソフトボールチームのメンバーが母体とのことです。会の名前は、まず「遊ぶ」のゆうを決め、それに奉仕の「ほう」を付けて「奉遊会」と付けたそうです。最初は空き地の維持管理から取り組み始められたとのことです。次第に地域の課題に広く取り組まれています。

今では、空き地だけでなく高齢者のお宅に出向いての庭木の剪定をはじめ、地域の困りごとなどを会員が持ち寄り、それぞれ役割を分担して解決されています。今では、地域の中で会の活動が知られ、何か困りごとがあれば会の代表者である銭谷さんが窓口になり、行政へお願いすることは行政へ伝え、自分たちでできることは会のメンバーでと、毎月1回集まって予定表を作り活動されているそうです。

具体的な活動の例としては、墓園周辺の樹木の伐採や不法投棄されたごみの収集を奉遊会が行い、その回収は行政が担うなど、適切な役割分担し活動されています。また、整備した後に桜を植えて欲しいと行政にお願いしても予算がつかないときは、自分たちでお金を出し合って桜並木を作るなど柔軟に行政を補完していらっしゃいます。

また、地域活性化イベントの企画実施などで、自治会の「地域振興グループ」として、自治会ではてがけることのできない地域内の問題を、ボランティアとして協力して解決に向けて取り組んでいらっしゃいます。

続けられる秘訣は、「無理しない」「できることをやろう」「楽しみながらやる」ことだそうで、会員数は最大時39名、今でも35名いらっしゃるそうですが、やはり若い世代との接点がないのが将来的な会員獲得の課題だそうです。

今回は受賞される2団体とも、直接活動される皆さんが集まる場にお伺いしたのですが、2団体から共通に聞かれたことは、無理せず楽しくということでした。これが長く続けられる秘訣なのでしょう、我々キワニスクラブの活動にも生かしていきたいと思っています。

本日受賞される、「大野10区奉遊会」様と「ボランティアグループきらきら☆HIROSHIMA」様の極めて高いレベルの活発な活動に対しまして、心より敬意を表しますとともに感謝申し上げます。

「大野10区奉遊会」様と「ボランティアグループきらきら☆HIROSHIMA」様のメンバーの皆様のご健康と益々のご活躍を祈念いたしまして私からの選考経過報告とさせていただきます。

受賞者代表挨拶

大野10区奉遊会 会長 銭谷 百合正 様

本日はこのように栄誉ある賞を頂きまして誠にありがとうございます。昨年、県の社会福祉協議会より「広島キワニスの顕彰制度に推薦したい」という話を頂きまして、でも考えてみたら我々の活動がそんなものに値するのだろうかと思われ、社協の事務局に問い合わせたところ、「いや、地道にコツコツと活動されているグループが対象です。それは正に銭谷さんの所のグループですよ」というお言葉を頂きまして、それでは応募しようかと応募させていただきました。先日受賞が決まり資料を頂いたのですが、それを見て県推薦は我々のグループだけだったということに驚くとともに、50回という記念の回に受賞させていただきましたことを非常に光栄に思っております。

私達の活動は、自分のできることを無理なく、そして楽しく活動しようということ

やっております。地域の環境整備ということで、地域に生えている雑草を病害虫被害や美観の兼ね合いでこれを綺麗にしていくとか、それから高齢で庭の手入れができなくなった世帯からお声がけいただき、代りに我々が草取りや庭木の手入れをすとかそういった活動をしております。高齢の方からの要請の中には「家の床が抜けたんじゃけど何とかありませんか」、「家の石垣が崩れそうなんで何とかしてほしい」なんていうのもありますが、我々で出来る範囲で対応させてもらっております。

それから我々の活動で大きなウエイトを占めているのが自治会行事で、行事に関してはほぼ 100%お手伝いをさせてもらっております。これは自分達の地域の話なんで、自分達の地域を活性化させるためには出来る人間がやろうじゃないかということで協力していくのが前提になっておりまして、皆さん喜んで活動されています。

それから、10年という長い期間こういう風に活動をしていますと、健康の問題で抜かれる方もいらっしゃるんですが、それ以外は結成当初からずっと続けて一緒に活動させてもらっております。それは無理なく楽しみながら活動するというのが前提となっているからだと思います。今回の受賞を機に、更に、みんなが楽しみながら、地域の為になれば、ということで活動して参りたいと思います。本日は本当にありがとうございました。

きらきら☆HIROSHIMA 副代表 松本喜展 様

みなさま、こんにちは。本日は身に余るような賞を頂きまして本当にありがとうございます。私達は、障害を持った人達の為に、少しでもお役に立ちたい、少しでも外に出てもらいたい、そういう気持ちでこの会を立ち上げました。どんなことをしているかというと、以前は清水劇場に障害者や高齢者 100 人くらい無料招待をやっておりました。最近は資金減で出来なくなりまして、先日、西区民センターを借りまして、落語と歌謡ショーを開き 350 名を無料招待いたしました。

活動資金は、先ほどご紹介頂きましたが、使用済み切手を現金化して充てております。消印がある切手が結構高く売れるらしいんですね。と言っても 10kg で 8 千円くらいですが、集めて大阪に送っています。郵便局約 50 カ所、広島市の社会福祉協議会さん支所含めて全部、広島市役所区役所、民間の会社、色々なところに協力してもらって使用済み切手を集めています。

先ほど奉遊会さんからもお話がありましたが、私達も「無理なく、楽しく、明るく」をモットーに、会員にも仕事や他の用事があれば会の活動は休んでほしいと言って、そういう風な形で長い間続けて参りました。長いと言っても正直私たちの会はまだ 12 年なんですけど、会員達はその前にそれぞれ他の会に居まして合計で 25 年程ボランティア活動してきました。これからも皆さん元気にやって参りたいと思います。私も今年で 82 歳になりましたがまだ元気なんで、元気な内はこの会を一生懸命盛り上げていこうと思います。

今日は本当にありがとうございます。これからも一つどうぞよろしく願いいたします。